

気になるフィオーレ喜連川人vol.33 小澄 敏和

「私が中学生の時に作ったもので、昔からものづくりが好きだった私の原点です」

中学の頃から日曜大工を趣味とし、それは結婚した後もずっと続いてきた。しかし九年前最愛の奥様を亡くし、まだ小学生だった一人娘を育て上げる為、一切封印。以降娘を最優先に生活してきた。その娘の大学進学とひとり暮らしをきっかけに、封印していた想いが一気に再燃。同時に、同じ境遇の現在のパートナーとこれからの



原点回帰からの挑戦

text by 大河原千晶

移住して一年。すでに地域に溶け込み活動する小澄敏和さん。移住のきっかけでもある「杉インテリア木工館」での活動に今一番力を入れている。廃校跡地で運営されており、杉を使った家具などを簡単に製作できる技術を学べたり、そこで製作された家具も購入できる。自宅には木工館で作った小澄さんオリジナル作品が所狭しと並び、その中にひとつだけ年季の入った古い椅子があった。

「思う存分木工ができることが私の第一条件で、杉インテリア木工館を知った後は、それありきで家を探しました。東京生まれ、東京育ちの自分が那須の山奥に突然住んだら自然の厳しさを目の当たりにして無理だったと思います。フィオーレは他の別荘地に比べて定住率も高く、コミュニティが成熟している。私たちの目指す“なんちゃって里山暮らし”の雰囲気味わえると思えました」

人生を共に歩んでいくきっかけにもなった。都内での暮らしにこだわる必要もない。二人の新生活はのんびりとした田舎と決め、千葉県の海沿いの町や、那須の別荘地などあちこち回った。

「自由な発想でリーズナブルに木工ができる場所は日本で唯一だと思います。塾に通う値段も施設使用料も安いんです。私が調べたところ、一時間当たりの使用料が二千円くらいの所もありましたが、あそこは百円ですー広いし道具もそろっているし学びやすい環境だと思います」

惚れ込んでいるからこそ、弱み・課題に歯がゆさを感じる。「都会の人にとって静かでのんびりした環境で木工体験ができることは大きな魅力なのに、現地に行くまでの公共交通機関がありません。そして食事をとれる場所が近くにない。私が作ったテーブルは制作に何日間かかりますが、そういった場合の宿泊施設もない。もったいないと感じます」



小澄 敏和 TOSHIYUKI KOSUMI

「地域の中で地域の人と関わることで自分に何ができるかを試行錯誤するようになりまして。一年前までは自分が木工をすることしか考えていなかったんですけれどね(笑)これからの資格を元に何ができるかわかりませんが、自分にはできないことをやっていきたいです」

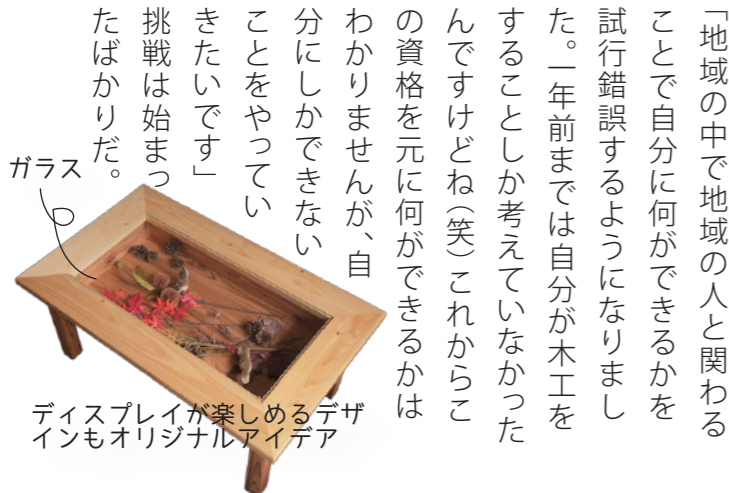
挑戦は始まったばかりだ。

愛猫のキャットタワーも兼ねた3段ラック



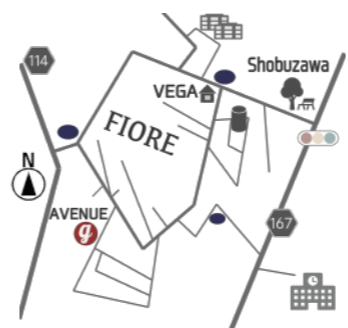
ここで自身の体験も生かし、都会の人を対象にした木工体験の宿泊ツアーを思いつく。その為に国内旅行業務取扱管理者の資格を取得することを決意。見事に先月資格を取得した！

「地域の中で地域の人と関わることで自分に何ができるかを試行錯誤するようになりまして。一年前までは自分が木工をすることしか考えていなかったんですけれどね(笑)これからの資格を元に何ができるかわかりませんが、自分にはできないことをやっていきたいです」



ディスプレイが楽しめるデザインもオリジナルアイデア

MAP



Avenue G

住 さくら市フィオーレ喜連川 2-8-9

☎ 028-348-2545

🕒 17:00~22:00

📅 火曜日

🌐 www.facebook.com/avenueg289/

*カード支払い不可

アヴェニュー・ジー

Avenue G さくら市フィオーレ喜連川

歩いて行けるスペインバル

フィオーレ喜連川2丁目、外壁に「g」の文字があるログハウス風の二軒家。店に入ると白い木壁とタイルで印象的な落ち着いた空間が広がる。カジュアルかつスタイリッシュな店内は色々なシチュエーションで楽しめそうだ。ビールやワインが進むタバスが豊富で、食材は店主のこだわりにより、できる限り地域のもので使っている。ワインはスペイン産以外にも様々な地域のもので揃っている。飲み比べるのも楽しい。

店を営む矢内夫妻はこの春東京からさくら市に越してきたばかり。知り合いも少ない状況で思い切りよく店を開いたが、「まずは少しずつフィオーレや地元の人に立ち寄ってもらいたい」と肩の力が抜けているのも二人の魅力。地域に誕生した新たな魅力を多くの人に味わってもらいたい。



2016.11.11 NEWLY OPEN



1.バーカウンターがあるので、一人でふらっと立ち寄るのもok。2.内装デザインはno name cafeを営む建築士の酒井さん。3.自家製サングリア(480円)。4.自家製パン(300円)と相性抜群！天使のエビのアヒージョ(980円)。5.店主の矢内さんは、表参道や恵比寿のスペイン料理屋で腕を磨いた。